夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶





Embassy of Ukraine in Japan

駐日ウクライナ特命全権大使 セルギー・コルスンスキー

ウクライナはまだまだ厳しい情勢が続いております。

昨年の夢キャンドルナイトに引き続き、皆様の支援に感謝いたします。 今年の夢キャンドルナイトは50年後の地域の子ども達の夢の支援と、 ウクライナの人道支援を目的に開催されるとのことで、

ウクライナの子ども達が自由な夢を持てる日が来るよう、 皆様の心強い支援を引き続きお願い申し上げます。

夢キャンドルナイト 2023 にあたってご挨拶



茨城県知事 大井川 和彦

このたび、「夢キャンドルナイト 2023」が盛大に開催されますことを、心からお 慶び申し上げます。

また、キャンドルナイトの活動にこれまで精力的に取り組まれてきた井上理事長、 柴実行委員長をはじめ、趣旨に賛同し、参加されている多くの団体や地域の皆様の 熱意とご尽力に、深く敬意を表する次第です。

さて、2023年7月の世界の平均気温は観測史上最も高くなり、国連のグテーレス事務総長が「地球沸騰化時代が到来した」との懸念を示したように、日本の各地でも、猛暑日が続くとともに、記録的な豪雨に見舞われるなど、地球温暖化が要因と考えられるさまざまな現象が生じております。地球温暖化を防ぐためには、日々の生活が地球温暖化と密接に関係していることを私たち一人ひとりが認識し、環境に配慮した行動を実践していくことが大変重要です。

このため、県におきましては、年間を通じて環境に配慮したライフスタイルを実践する県民運動「いばらきエコスタイル」を展開し、できるところから省エネに取り組んでいただけるよう、省エネの取組方法の紹介やその取組を見える化できる「いばらきエコチャレンジ」への登録を推進するほか、各家庭に合わせて省エネの取組をアドバイスする「うちエコ診断」などにより、地球温暖化対策の取組を推進しているところです。

こうした中、広く地域において、地球温暖化問題を認識するきっかけをつくる とともに、子どもたちの未来の夢を応援し、世界の平和を願う本イベントが開催 されますことは、大変意義深いことと考えております。

結びに、「夢キャンドルナイト 2023」のご成功と、参加される皆様方のご健勝 とご活躍を心から祈念し、挨拶といたします。

夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶



下妻市長 菊池 博

「夢キャンドルナイト 2023」が、多くの皆様のご尽力のもと、盛大に開催ができますことを、心から感謝申し上げます。

実行委員会の皆様をはじめ、市民の皆様、各団体の皆様におかれましては、本事業の開催に加え、日頃より地球温暖化対策をはじめとした環境政策に温かいご支援・ご協力を賜りまして、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

本事業は、地域の皆様が心を一つにし、50年後の子ども達に向けて、地球温暖化防止を図るための事業として開催され、昨年からは「世界の平和を願うこと」、「災害で困っている人を助けること」を目的に加えて、ウクライナの子ども達のための支援も行われました。夢キャンドルに込められた思いが、たくさんの方に希望を与えていると確信しております。

さて、本市におきましては、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「下妻市ゼロカーボンシティ」宣言を表明し、脱炭素社会の実現に向けた省エネや再生可能エネルギーの利用促進、循環型社会の構築を推進してところであります。

今年5月に開庁しました新庁舎では、庁舎建設事業で県内初の取組みとなります、建物の一次エネルギー消費量を「省エネ」と「創エネ」で25%以下に削減する「Nearly ZEB」(ニアリーゼブ)の実現を目指しています。地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の実現に向け、積極的に取り組んでいるところです。

こうした中、地球温暖化問題について更なる理解を深める場として、「夢キャンドルナイト 2023」が開催されますことは、大変意義深いことと考えております。キャンドルに灯(とも)される幻想的な明かりの中、地球温暖化問題をはじめ、子ども達の夢の応援など、皆様がそれぞれに考える機会になればと期待しております。

また、ウクライナの子ども達への支援も行われます。子ども達の幸せと世界の平和を心から願っています。

結びに、「夢キャンドルナイト 2023」に参加される皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げます。



夢キャンドルナイト 2023 にあたってご挨拶



常総市長 神達 岳志

「夢キャンドルナイト 2023」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

実行委員会の皆さまをはじめ、賛同されました企業、団体、地域の皆さまが、 「50年後の子ども達へ」のテーマのもと、長年にわたり地球温暖化に係る理解の向 上や危機意識を醸成する活動に取り組まれていることに深く敬意を表します。

地球温暖化問題は世界規模での対応が求められている地球上に生きるすべての生き物にとって避けることのできない喫緊の課題です。近年は全国各地で集中豪雨や台風等による自然災害が頻繁に発生し激甚化が顕著となっております。

当市におきましては、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、その実現に向けた取り組みを推進しているところであります。

こうした中、「夢キャンドルナイト 2023」は、子どもたちが描いた夢キャンドルに火を灯し、地域全体で地球温暖化問題について考え、子どもたちの夢を将来に繋げるための大変有意義な機会であると確信しております。

結びに、苦難に直面しているウクライナの人々の平穏な生活が一日も早く戻るよう心から世界平和を願うとともに、貴会の益々のご発展を祈念いたします。

当日はどうしてもの公務のため、動画メッセージをお送りいたします。

http://cn2050.candypop.jp/wp-content/uploads/2023/11/My-Movie-7-360p30-sss.mp4

夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶



八千代 町長 野村 勇

「夢キャンドルナイト 2023」が、たくさんの皆様の参加のもと、盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

子どもたちの夢やそのまた次の子どもたちの夢を継続して支援していくためにはどうした らよいかを考え、持続可能な活動組織を立ち上げるなど、主催者の皆様の絶え間ないご努 力に対し、また、その趣旨に賛同し、ご協力いただいている企業、団体、市民・町民の皆 様に対しまして、深く敬意を表す次第であります。

近年、世界各地で地球温暖化が原因と考えられる自然災害が多発化・激甚化し、人々の生活のみならず、自然環境や生態系にも大きな影響を及ぼす極めて深刻な状況となっています。地球温暖化に最も大きな影響を及ぼしている二酸化炭素などの温室効果ガスは、私たち人間が石炭や石油、天然ガスなどのエネルギーを消費することで排出されます。

そこで、八千代町では、豊かな自然環境と町民が快適で安心して生活できる環境、そして、 基幹産業である農業を次世代に引き継ぐために、2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロを 目指す「ゼロカーボンシティ」を昨年6月に宣言し、温暖化対策に取り組んでいるところ であります。

具体的な取組としては、職員用駐車場にソーラーカーポートを設置し、今年4月より PPA による電力供給を開始しました。追加性のある再生可能エネルギー電源として、年間 58.4t の CO2 排出量を削減する見通しです。また、衣食住、移動、買い物など日常生活 における脱炭素行動と暮らしにおけるメリットをまとめた 30 の取組み「ゼロカーボンアクション 30」では、家庭でできる脱炭素行動について紹介するなど、地域全体での CO2 削減を積極的に取り組んでおります。

今回の「夢キャンドルナイト 2023」は、将来を託す子どもたちに明るい地球の未来を 創り出すことを願い、地球温暖化について更なる理解を深め、考える機会を提供する契機 になるものと確信しております。子どもたちの夢を応援するとともに世界の平和への祈り を込め、電気のあかりを消して、夢キャンドルに火を灯していただきたいと思います。

皆さまのたくさんの夢に 手が届きますことを 心から願っています

夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶



衆議院議員 永岡 桂子

「夢キャンドルナイト 2023」の開催おめでとうございます。

50年後の子ども達へ」をテーマとし「地球温暖化問題を考える機会の提供」「子ども達の未来の夢の応援」を目的に開催されます夢キャンドルナイト、関係者の皆様方のご尽力に敬意を表します。

下妻市・八千代町・常総市の子ども達が描いた《将来の夢》にあかりが灯され素敵な一夜が展開されることをご期待申し上げます。

関係者の皆様方の今後益々のご活躍と夢キャンドル 2023 のご成功を心からご祈念申し上げます。

夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶



衆議院議員 中村喜四郎

昨年2022に再開された「夢キャンドルナイト」は創設時の目的である 地球温暖化問題を考え、子供たちの未来の夢を応援することに加え世界平和 を願うこと、そして災害に困っている人を助けることを目的に活動し、ウク ライナの子供たち支援を行ってきたことに敬意を表すと共に活動の意義を強 く感じております。特に昨今イスラエルとパレスチナ問題は日々深刻化して、 今や約2,590万人難民の5人に1人がパレスチナ難民です。その子供たち の将来を考える際に先行きの見えない現状を見たときに心苦しさを感じます。 今まさに、夢キャンドルナイトの必要性と目的の大切さを強く考えさせられ ます。

下妻市、八千代町、そして常総市の子供たちに加えその輪が県内全域に広がり、その啓発イベントが全国ベースで行われることをご期待いたします。

これからの活動が、協議会理事長並びに実行委員長をはじめとする関係各位の皆様のご努力により大きく花開く事を願うとともに、皆様のご健勝ご活躍をご祈念申し上げます。



夢キャンドルナイト 2023 にあたってご挨拶



衆議院議員 田所 嘉徳

夢キャンドルナイト 2023 のご開催、誠におめでとうございます。

夢キャンドルナイト 2023 のご開催、誠におめでとうございます。 気候変動により自然災害が頻発・激甚化している中で、地球温暖化問題を考える機会を作り、子ども達の未来の夢を応援するという本イベントの趣旨は誠に素晴らしいものです。

今年も昨年同様にウクライナの子ども達への支援を行うということですが、 パレスチナにおいても激しい戦闘で多くの子ども達が犠牲になっており、今 ほど世界平和の重要性を考えなければならない時はありません。

環境問題や子ども達の健全育成という重要な課題に、積極的に取り組む皆様の活動が、素晴らしい実績を残されるよう願っております。

開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、今後の更なるご活躍 を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

夢キャンドルナイト 2023 にあたってご挨拶



衆議院議員 福島 伸亨

この度は、「夢キャンドルナイト2023」のご開催を心よりお慶び申し上げます。

「五十年後の子どもたちへ」をテーマに環境問題への取り組みや災害支援など、長年にわたり社会貢献活動に取り組まれております関係者の皆様に心から敬意を表し、感謝申し上げます。

このイベントが訪れた皆様にとって環境問題を考える機会となり、思い出に残る場となりますことをお祈り申し上げます。

貴団体の益々のご発展と、ご参集の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いのメッセージといたします。



夢キャンドルナイト 2023 にあたって ご挨拶



茨城県議会議員 飯塚 秋男

「夢キャンドルナイト 2023」が本年も盛大に開催されますことを心からお慶び上げます。

夢キャンドルナイトは、20007年下妻青年会議所の若者が中心となり「キャンドルナイトしもつま・やちよ」が始まりで地域温暖化防止ため、50年後の子ども達のため事業として、14,284本(心はひとつ、しもつま、やちよ)のキャンドルに灯りを灯すイベントで地域の子ども達の夢や願い、その子ども達が地球のために出来ることを描いたものをキャンドルの灯りが会場を彩り幻想的でした。その後、使用済みペットボトルを回収し、煌々としたキャンドルを飾り、廃油を利用したエコキャンドルの政策を行い、日本青年会議所が全国各地の優れた事業を検証し「日本青年会議所 AWARDS JAPAN2008」において環境開発部門の優秀賞を受賞し、30年振りの功績をあげられました。

キャンドルナイトの開催が会を重ねるなか全国各地では、災害の復興支援をもおこないつ子ども達も下妻市、八千代町、常総市と輪が広がり夢を描くこととなりました。今では社会人に成長し、当時夢を描いていた職業に就くなどし、地域の子ども達の夢の継続と思っております。しかしながら、新型コロナ感染によって 2019 年は開催が見送られましたが「NPO法人夢キャンドルナイト協議会」設立、地域の方々と共に「夢キャンドルナイト実行委員会」を運営し「地球温暖化問題を考える機会」と「子ども達の夢の応援」を継続的に皆様方は取り組んでこられました。

昨年開催された「夢キャンドルナイト」は創設時の4つの目的で地球温暖化問題、子ども達の未来の夢の支援、世界平和、災害の困っている人を助けるもとウクライナの子ども達のために支援を行い、その実績は素晴らしいことと思っております。私としても、ウクライナ侵略、イスラエルのガサ地区への侵略で常に犠牲になるのは、幼い子ども達であり、将来を描いている子ども達をマスコミ報道で見る限り、悲しい思いがします。一日も早い終結を望んでおります。環境問題に関しても、森林、樹木の保全等の自然環境を守るべく、条例づくりに取り組み自然と子ども達の夢ある茨城県づくりに取り組んでまいります。

結びにイベントのご成功と、ご参加いただく皆様方の益々のご健勝を、心からご祈念申し 上げます。



夢キャンドルナイト 2023 にあたって



茨城県議会議員 飯田 智男

今年も夢キャンドルナイトの夜がやっときました。

この会場では灯りを消して心静かにキャンドルの炎を見つめることが出来 ますが、地球上では戦火の中逃げまどいながらの生活を余儀なくされている子 ども達がいます。

平和のためにひとりひとりが願いを込めながら祈りましょう。

夢キャンドルナイト 2023 にあたって



茨城県議会議員 金子 晃久

「夢キャンドルナイト 2023」のご開催、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

実行委員会の皆様をはじめ関係各位のご尽力に対し、深く敬意を表します。 皆様のご協力おかげで本年も幻想的にキャンドルで灯す下妻市・砂沼広域公園の輝 かしい夜を迎えることができましたことを大変うれしく思います。

大勢の人々と眺める幻想的で心がこもった手作りキャンドルは、初めて体験する 子どもたちにとっても、大人にとっても、素晴らしい思い出となることでしょう。

今、世界は、ウクライナ紛争やイスラエルガザ地区の紛争問題など平和が脅かされようとしています。学校・病院・公共の施設が破壊され、世界の子供たちの笑顔が失われている現状に私たちも心を痛める日々が続いています。必ずや世界の子供たちに、優しい明るい灯を点灯する日を取り戻し、世界の平和を守らなくてはいけないと決意をしています。「夢のキャンドルナイト 2023 の灯」が、世界中の子供たちへ届くことを願っています。

私も県議会議員としても、一人の父親としても、子供たちの明るい未来のため、郷 土茨城のため全力で、子供たちの笑顔、県民皆さまが笑顔で送られる日々を守って まいります。

結びに、キャンドルを作成した子供たちの心の中に、幾年も灯し続けられることを ご祈念申し上げ、挨拶といたします。